

# 重度障がい児・者コミュニケーション力育成 支援者研修会～サポーター養成を目指しています～

障害が重い人とのコミュニケーションはどのように図ることができるでしょうか？

重度の障害児(者)のコミュニケーション機器の特徴と有用性、視線入力装置の有効活用など、コミュニケーション機器を使用することによってどの様なQOLの向上に繋がり、どの様な有益性があるのか等の理解を踏まえ、この研修会は、個々の力に応じた内容に編集をすることが可能なソフト、トビーコミュニケーターの編集方法を学ぶ機会にしたいと思えます

日時

2015年11月21日(土)9:30(受付)～17:00

場所

札幌市立 北翔養護学校体育館 (定員60名)

(札幌市西区発寒11条6丁目) **東京 8.1 終了**、**広島 12.12**、**大阪 2016.1.23 順次開催**

参加料: 無料

対象者: 教員、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、看護師、保健師、介護支援専門員、ヘルパー 等

<プログラム>

9:30 ~ 受付 **オリエンテーション** 司会 鈴木 真知子

10:00 ~11:00 (60分) 川田 学先生 人と人の関わり合いにおける基本的視点について(講義)

北海道大学大学院教育学研究院 附属子ども発達臨床研究センター

<11:00~11:10 **休憩** >

11:10~12:10 (60分) 佐藤 美由紀さん 支援機器でこんなふうの世界が広がる!(講義)

NPO 法人 icare ほっかいどう

<12:10~13:30 (80分) **昼休憩 & 機器展示** >

13:30~14:00 (30分) 岩野みのりさん 看取り経験を通じて支援を考える (家族のお話)

14:00~14:30 (30分) 伊藤直弥さん 新たな技術によるコミュニケーション **視線入力装置マイトビー紹介**

14:30~15:00(30分) 深瀬 和文さん 視線入力装置の有用性 (使用者の体験談)

<15:00~15:10 **休憩**>

15:10~16:50 (100分) 伊藤直弥さん トビーコミュニケーター編集方法(実習) 株式会社クREAクト営業部長

16:50~17:00 **質疑応答、修了式**

【問い合わせ・申し込み】

株式会社クREAクト ☎03-3442-5401 メール info@creact.co.jp までご連絡ください

申し込み ; メールにてお申し込みください(先着60名)

ウェブサイトから申し込み用紙をダウンロード (ダウンロード先 <http://www.creact.co.jp/news/sapporo/>)

主催 京都大学医学研究科 成育看護学分野 鈴木 真知子 (教授)

株式会社クREAクト 担当 伊藤 直弥 (営業部長)

協力団体 医療法人 稲生会

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 2014年度(後期) 助成事業